

いつもに笑顔を、ワッツ

Watts



ワッツレポート

第21期

中間株主通信

平成26年9月1日 ▶ 平成27年2月28日

証券コード 2735



平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。  
 当社の第21期中間期は前期に続いて増収減益という結果となり誠に申し訳ございませんでした。  
 今期はペレット新たに新店する予定<sup>(※)</sup>、海外事業・新規事業の更なる拡大を図ると共に国内100円ショップ事業でもワッツブランドの再構築に取り組み業績回復を目指しております。  
 これからもワッツへのご支援を、よろしくお願ひ申し上げます。

株式会社ワッツ代表取締役社長

平岡史生

(※)平成27年3月21日 ペルー1号店オープン



# ワッツのロゴが新しくなりました。 笑顔あふれる100円ショップになります。



- 「温もり」や「安心感」をあたえる色
- 街に明るいコミュニケーションが広がる光の色
- 人々に快活で元気な日常を届ける色
- 暮らしの中に新鮮な風を感じさせる色

両手をかかげ、楽しむ人の姿を表す「W」の頭文字を強調した、いきいきと躍動感のあるアルファベットと、笑顔をイメージさせるデザインを組み合わせたロゴマーク。デザインコンセプト「いつも笑顔でワツといこう」の意味を視覚的に一体化させたデザインです。社名の由来でもある『おもろいことを「ワツ」とやろう!』の精神で、お客様に毎日、明るく元気な「笑顔」を届けたいという思いが込められています。語尾に設けた3色の輝きは、地域・暮らし・お客様とのふれあいを表現しています。常に身近にあり、暮らしの中に溶け込んで飽きることのない色で、ワッツの真摯な姿勢を表します。

## ります。

### 100円ショップ ワッツ1号店がオープンしました。

※詳しくは、P.9~10をご覧ください。

おしゃれな生活を提案するアイテムや、季節限定商品など、当社のこだわりがいっぱいの「100円ショップワッツ」。その街で暮らす皆様によりそって、ここちよい毎日を応援していきます。





新たなビジネスモデルを  
早期に構築すべく  
今後も様々な挑戦を  
続けてまいります。

代表取締役社長 平岡 史生

■ 業績ハイライト(連結)

	前第2四半期累計実績	当第2四半期累計実績	通期の業績見通し
売上高	21,545百万円	22,011百万円 (前年同期比:2.2%増)	45,300百万円 (前期比:4.0%増)
営業利益	906百万円	799百万円 (前年同期比:11.8%減)	1,790百万円 (前期比:0.3%増)
経常利益	905百万円	800百万円 (前年同期比:11.6%減)	1,800百万円 (前期比:0.0%増)
四半期(当期)純利益	480百万円	493百万円 (前年同期比:2.5%増)	1,040百万円 (前期比:9.7%増)
1株当たり 四半期(当期)純利益	35.50円	36.40円 (前年同期比:2.5%増)	76.76円 (前期比:9.7%増)

**Q** 平成27年8月期(第21期)第2四半期連結累計期間についてご報告をお願いします。

**A** 当第2四半期連結累計期間は、一層の円安と、家賃や人件費の高騰を主因として、利益面は伸び悩みました。連結業績は、売上高22,011百万円(前年同期比2.2%増)、営業利益799百万円(同11.8%減)、経常利益800百万円(同11.6%減)、四半期純利益493百万円(同2.5%増)となりました。景気は上向き傾向にあるとはいえ、個人消費の回復は緩やかであることに加え、国内の市場は成熟しており、競争は激化の一途をたどっております。そのような中、経営課題として取り組んできたのが、新しい100円ショップの創出です。2年ほど前から取り組んでおり、店づくりや品揃えなど抜本的な見直しを進めてきました。

**Q** 新しい100円ショップとはどのようなお店ですか。

**A** その答えの一つが、今年の2月に神戸市にオープンした「100円ショップ ワッツハーバーランド店」です。これまで主に「ミーツ」と「シルク」の2ブランドで展開してきましたが、今回の新店舗は「ワッツ」ブランドの第1号店で、ショップイメージは

既存ブランドとかなり異なります。

欲しいものがすぐ手に入る利便性に加えて、心地よさや快適性、楽しさをこれまで以上に感じてもらえるお店を追求しています。端的に言えば、整然と陳列什器が並んでいる従来型店舗からの脱却です。

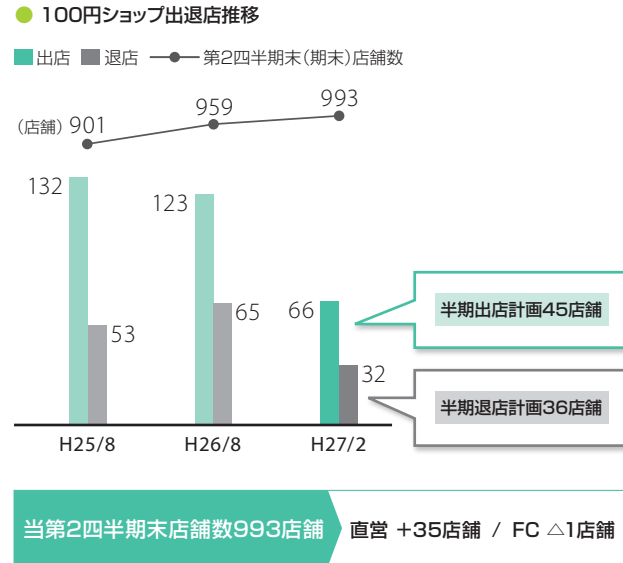
とはいえ、それは単に店内装飾・什器にお金をかけることではありません。ローコスト出退店とローコストオペレーション、それにより生み出された利益で“お買い得な実生活雑貨”の商品開発をしていく——当社の強みをあくまで維持した中での店づくりを志向しています。

ワッツハーバーランド店では、シンプルなフック陳列主体の売場を基調に、木製の台や棚、ボックスなどを所々に配置して売場にアクセントを設けています。品揃えもファッション性の高い商品や季節商品を増やすことで、新鮮さを保つことができます。

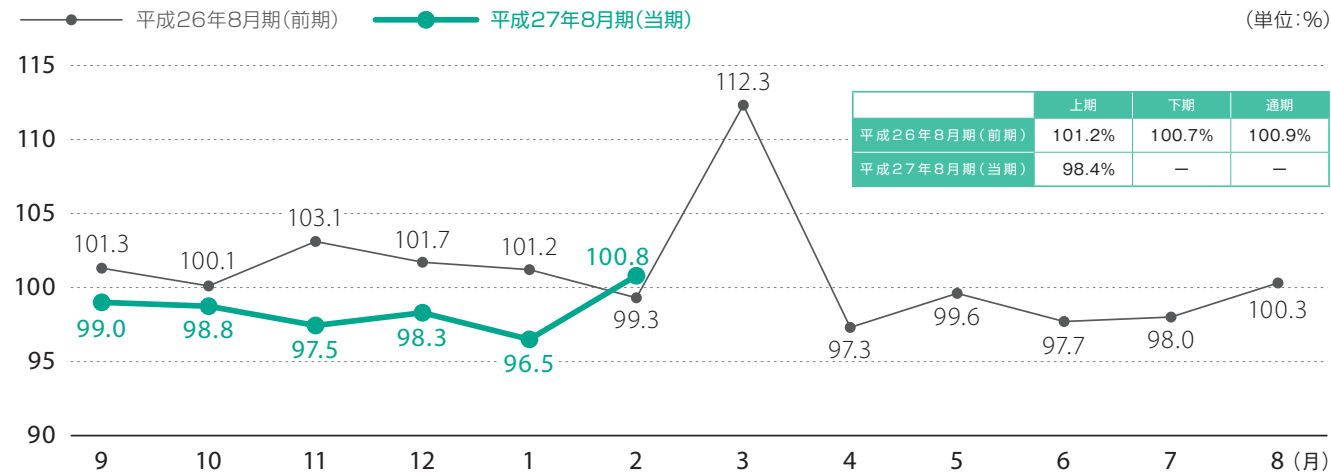
おかげさまで、この新店舗は好調に推移していますが、すべての「ミーツ」・「シルク」店舗の「ワッツ」店舗への移行は考えていません。立地や売場面積に応じて、店づくりは自ずと異なるものであり、現在はワッツブランドとしてのノウハウを蓄積していく段階です。また、国内における100円ショップの強化は、一つのモデルだけですべての課題を解決できるとは考えていません。さらに別の手法も模索し、試行錯誤して、いくつかのモデルを確立していく必要があります。

**Q** 当第2四半期連結累計期間における出店状況はいかがですか。

**A** 国内で展開している100円ショップは、66店舗を出店し、不採算等による退店は32店舗です。期末店舗数は993店舗となり、前期末より34店舗増えました。また、ナチュラル雑貨の「Buona Vita（ブォーナ・ビーター）」は、2店舗出店し2店舗退店して28店舗、生鮮スーパーとコラボした「バリュー100」は出退店なしの1店舗です。加えて、新しい試みとして100・300・500円の価格で展開したスリープライスショップ「threege（スリージ）」を平成26年11月に東京でオープンしました。和雑貨の



● 100円ショップ既存店売上高対前年同月比



均一ショップを展開している海外では、「KOMONOYA（こものや）」がタイは1店舗出店し1店舗退店して15店舗、マレーシアは1店舗出店して4店舗、ベトナムは当社が商品および店舗デザインや陳列等のノウハウを提供する形で営業していた店舗を、平成27年2月にFC店としたため1店舗となりました。「小物家园（こものかえん）」として展開している中国は、直営店を1店舗退店、FC店を1店舗出店して、計2店舗となりましたが、日系百貨店での催事販売を開始し、順調に推移しています。

**Q** 長期化している円安と店舗の小型化により利益確保が課題となっていますが…。

**A** 円安については、このところ原油価格が下がってきたので、プラスチック製品などの仕入原価への影響が以前ほど小さくなく、落ち着きを取り戻しつつあります。しかし、円安がさらに進行し、いつ原油が高騰するかもしれないので、そのための対策は十分に検討しています。また店舗の小型化は、成熟し競争が厳しい市場では必ず起きる現象です。小規模店舗は売上が小さく利益も小さいため、ローコストオペレーションがさらに重要となります。エリア単位で統括している組織の見直し等、対策を練っているところです。総合的な利益向上の施策として、現在、推進しているのはPOSシステムの導入です。品揃えの適正化に加え、本部でも発注業務が対応可能となり、店舗スタッフはより販売に注力できる体制になります。

**Q** 下期の取り組みも含め、今後の展望をお聞かせください。

**A** 当期は創業20周年という大きな節目であり、時代のニーズに合った100円ショップの創出へ向け、社名ロゴを一新しました。これを契機に下期は、国内はもとより海外の出店も加速させます。すでに今年の3月、ペルーに南米1号店をオープンしており、近い将来、チリ・コロンビア・メキシコへ拡大していきたいと考えています。現在、当社は、人口減少と少子高齢化により消費市場が縮小していく国内においても、持続的成長が可能な新しいビジネスモデルの構築に向け挑戦しております。株主の皆様のご期待に応えるべく早期に確立し、さらなる成長軌道を歩んでいきたいと思っております。



## 日本全国、そして世界へ広がるワッツグループ

当社は100円ショップ「ミーツ」・「シルク」を中心に、新たに100円ショップに加わった「ワッツ」や、ナチュラル雑貨販売の「Buona Vita(ブォーナ・ヴィータ)」、海外では「KOMONOYA(こものや)」・「小物家园(こものかえん)」等の店舗を展開しています。

主力の100円ショップは日本国内の全都道府県に993店舗、「ブォーナ・ヴィータ」や海外店舗を含めたワッツグループ全体では1,045店舗を運営しています。「ブォーナ・ヴィータ」は関東地方(特に首都圏)を中心とした店舗展開でしたが、現在では北日本や西日本に出店エリアを広げています。海外はアジア圏内のみの出店でしたが、南米1号店として平成27年3月にペルーに出店し、世界の販売網を拡大させています。



### 海外店舗

- 中国 ▶ 小物家园 **2**店舗
- マレーシア ▶ KOMONOYA **4**店舗
- タイ ▶ KOMONOYA **15**店舗
- ベトナム ▶ KOMONOYA **1**店舗

### 近畿地方

100円ショップ **202**店舗

ブォーナ・ヴィータ **4**店舗

バリューストア **1**店舗

### 中四国地方

100円ショップ **146**店舗

### 中部地方

100円ショップ **153**店舗

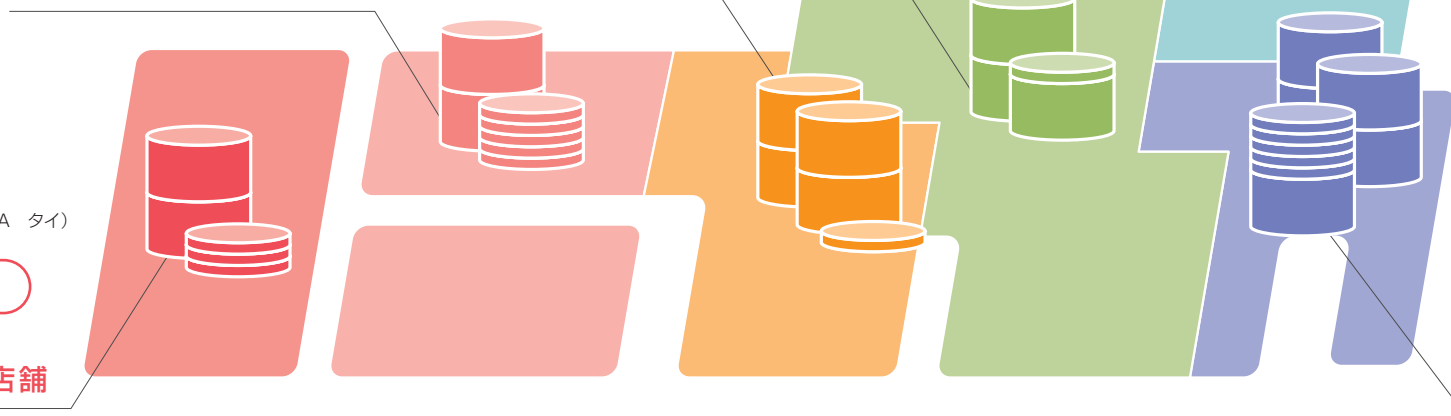
ブォーナ・ヴィータ **1**店舗

### 東北地方

100円ショップ **53**店舗

### 九州地方

100円ショップ **123**店舗



### 関東地方

100円ショップ **269**店舗

ブォーナ・ヴィータ **23**店舗

スリージ **1**店舗

# ワッツ Watts 第1号店のご紹介! STORE REPORT



100円ショップ Watts ハーバーランド店  
〒650-0044  
神戸市中央区東川崎町1-7-5 イズミヤハーバーランド店 本館B1F

潜入!

いつもに笑顔を、ワッツ



## ハーバーランド店

ワッツ創立20周年の記念日である  
平成27年2月22日に、社名と同じ「ワッツ」という  
100円ショップがオープンしました。  
どんなお店なのか…皆様に少しでもご紹介します!



### Watts おすすめ商品

#### インテリア雑貨

置くだけで部屋がオシャレになっちゃう商品がたくさんご用意しています。(写真はミニブラックボード)



#### 文具

かわいいメモ用紙からオシャレなノートまで「これが100円?」という商品がたくさんあります。(写真はクラフト紙のノート・封筒など)



## どんなお店なの?

新ブランド1号店は神戸ハーバーランドにあります。もともと「ミーツ」だったお店を約1ヶ月閉店して改装を行い、新たに「ワッツ」としてオープンしました。オープン初日はロゴの入った風船や、ロゴをプリントしたハンカチをプレゼント。多くのお客様から「きれい」、「かわいい」お店というお声をちょうだいしています。「ワッツ」では、「ミーツ」・「シルク」での売れ筋である消耗雑貨に加え、インテリア雑貨や文具などにも力を入れた商品構成となっています。メインの客層である主婦層に加え、学生やOL・サラリーマンなどの幅広い年齢層のお客様に喜んでいただける新しいお店づくりに挑戦しています。



店内は新しいブランドアイコンをあしらった新什器ですっきり。



新規導入したPOSレジ

## いつもに笑顔を、ワッツ

お客様の毎日に欠かせないお店としてずっと笑顔をお届けしたいとの思いから、ワッツのロゴの上には「いつもに笑顔を、ワッツ」が掲げられています。お客様がいつも笑顔でお買い回りしていただける気持ちのいいお店になるよう、これからもスタッフ全員で努力していきます。

## ワッツセレクトのロゴが変わります。

“お客様にお買い得感のある商品をご提供したい”という想いで、品質にこだわり開発を続けてきたプライベートブランド「ワッツセレクト」がロゴを一新して生まれ変わります。同時に商品の見直しも行っており、今後順次、新しい商品が登場します。

新しい「ワッツセレクト」では「ちょっとした幸せや安心を感じてほしいから。『品質』と『100円以上の価値』にこだわり、あなたを笑顔にする多彩なアイテムをお届けします。」をコンセプトに、引き続きお客様に喜んでいただける商品を提供してまいります。

### 旧ロゴ



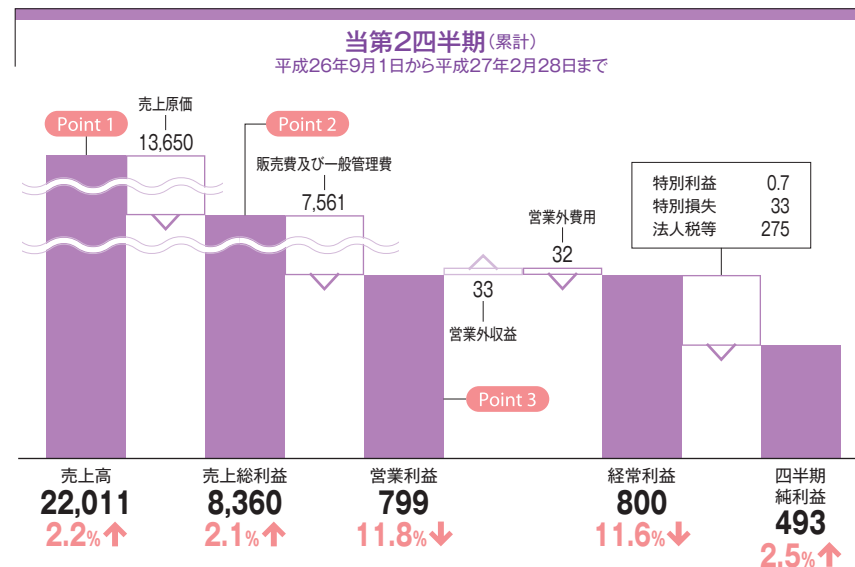
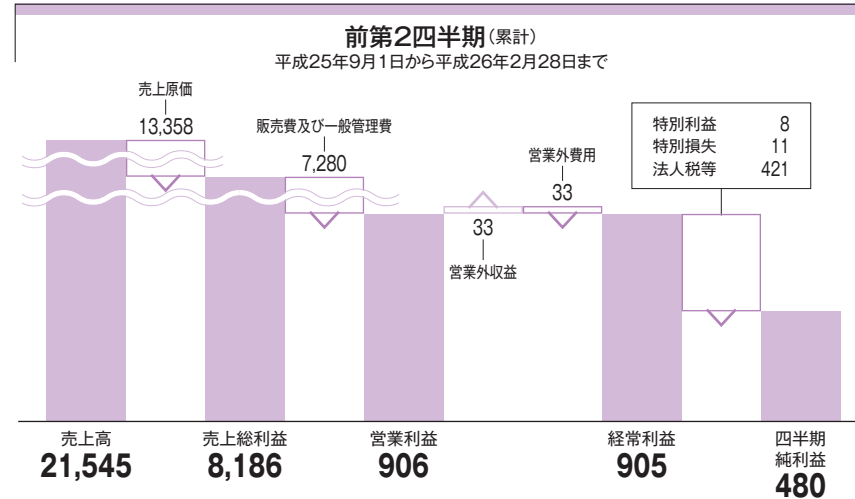
### 新ロゴ



さらにご満足いただける商品をお届けします。



四半期連結損益計算書のポイント (単位: 百万円)



Point 1 売上高

売上高は前年同期比2.2%の増加。  
 ・主力の100円ショップ事業の売上高は20,509百万円で前年同期比1.3%の増加。  
 ・海外事業は前年同期比85.5%の増加と2ケタ増収を達成。  
 ・その他事業は前年同期比1.7%の増加。フォーナ・ビータが前年同期比42.4%の増加と堅調に拡大し、あまの、パリュウ100の伸び悩みをカバー。

《事業部門別売上高》 (単位: 百万円)

	前第2四半期	当第2四半期
100円ショップ事業	20,254	20,509
海外事業	226	419
その他事業	1,064	1,082

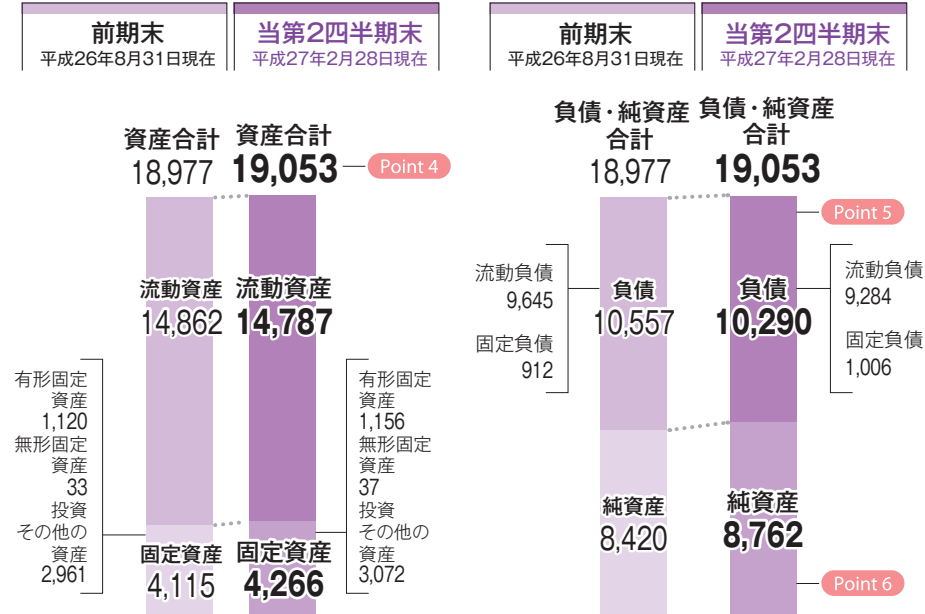
Point 2 売上総利益

売上総利益は前年同期比2.1%の増加。  
 ・売上総利益率は前年同期並の38.0%。国内100円ショップ事業での悪化を海外事業、その他事業が補完。

Point 3 営業利益

営業利益は前年同期比11.8%の減少。  
 ・営業利益率は3.6%で前年同期比0.6ポイント減少。  
 ・主力の100円ショップ事業の純増34店舗となる新規出店に加え、既存店舗の改装、人件費等の諸コストの増加により、販売費及び一般管理費は前年同期比3.9%の増加。販管費率は前年同期比0.6ポイント増加の34.4%。

四半期連結貸借対照表のポイント (単位: 百万円)



Point 4 資産合計

資産合計は前期末比76百万円の増加。  
 ・出店等による建物及び構築物等の固定資産が151百万円増加。  
 ・また前期末同様、当第2四半期末日(2/28)も金融機関の休業日であったため支払日が翌月に延びており現金及び預金等が通常より多くなっている。

Point 5 負債

負債は前期末比266百万円の減少。  
 ・長期借入金が92百万円増加した一方、1年内返済予定の長期借入金が52百万円、未払消費税等が43百万円減少したこと等が要因。

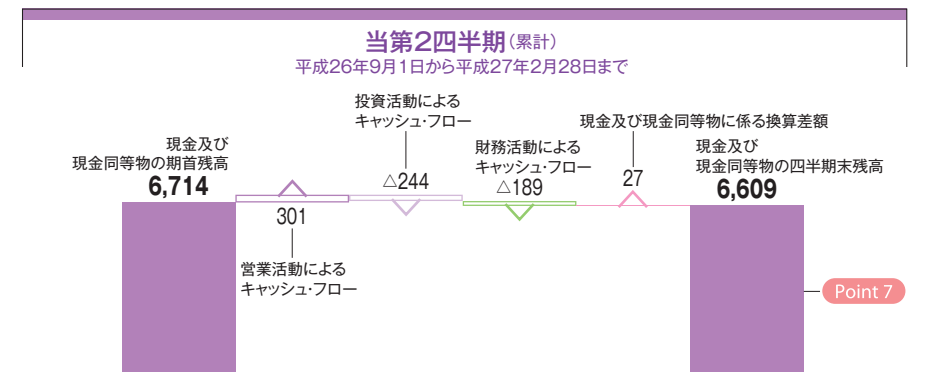
Point 6 純資産

純資産は前期末比342百万円の増加。  
 ・利益剰余金が262百万円増加したことが主たる要因。  
 ・自己資本比率は前期末比1.6ポイント増の46.0%。

(単位: 百万円)

	前期末	当第2四半期末
利益剰余金	6,434	6,697

四半期連結キャッシュ・フロー計算書のポイント (単位: 百万円)



Point 7 キャッシュ・フロー

現金及び現金同等物は前期末比105百万円の減少。  
 ・営業活動の結果、獲得した資金は301百万円。  
 ・投資活動と財務活動の結果、使用した資金はそれぞれ244百万円、189百万円。

(単位: 百万円)

	前第2四半期末	当第2四半期末
営業C/F	△421	301
投資C/F	△400	△244
財務C/F	△814	△189

● 株式の状況

(平成27年2月28日現在)

発行可能株式総数	36,000,000株
発行済株式の総数	13,958,800株
株主数	4,374名

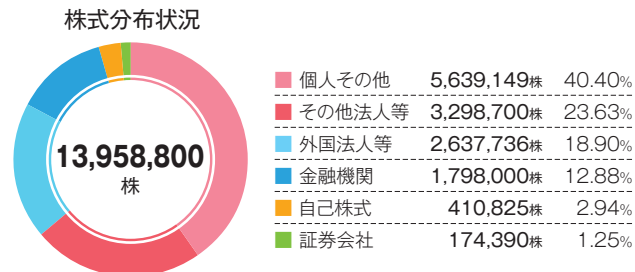
● 大株主(上位10名)

(平成27年2月28日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	1,332,600	9.84
有限会社トリオ	1,255,600	9.27
平岡満子	765,750	5.65
大阪中小企業投資育成株式会社	648,000	4.78
有限会社アカリ	562,000	4.15
株式会社カシオペア	540,000	3.99
BBH FOR FIDELITY PURITAN TR: FIDELITY SR INTRINSIC OPPORTUNITIES FUND	448,800	3.31
ワッツ従業員持株会	407,300	3.01
平岡史生	403,690	2.98
衣笠敦夫	393,300	2.90

(注) 1. 当社は自己株式410,825株を保有しておりますが、上記からは除外しております。  
2. 持株比率は自己株式410,825株を控除して計算しております。

● 株式・株主分布状況(所有者別)



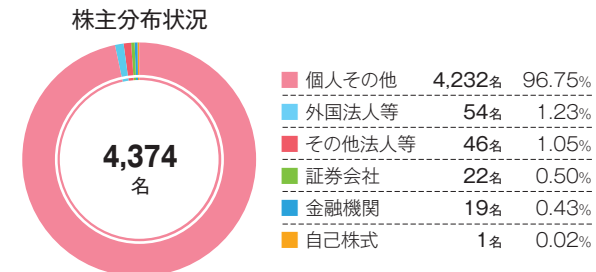
● 株価動向



(注) 株価動向は月単位推移で表示しております。

● 株主分布状況

(平成27年2月28日現在)



● 会社の概況

(平成27年2月28日現在)

商号：株式会社ワッツ  
 設立日：平成7年2月22日  
 上場日：平成14年5月24日  
 資本金：4億4,029万円  
 従業員数：2,869名  
 (パート・アルバイト(8時間換算人数)を含む 連結ベース)  
 本社：大阪市中央区城見一丁目4番70号  
 住友生命OBPプラザビル5F  
 問い合わせ先：06(4792)3280(代表)  
 グループ会社：株式会社ワッツオースリー販売(大阪市中央区)  
 株式会社ワッツオースリー北海道(札幌市北区)  
 株式会社ワッツオースリー中四国(岡山市北区)  
 株式会社あまの(大阪市中央区)  
 株式会社バリュー100(岡山県倉敷市)  
 上海望趣商貿有限公司(中国 上海市)  
 寧波喜美客家居用品有限公司(中国 浙江省)  
 Watts Harrison's Sdn. Bhd. (マレーシア クアラルンプール)  
 Watts Peru S.A.C. (ペルー リマ)  
 Thai Watts Co., Ltd. (タイ バンコク)

● 役員

(平成27年2月28日現在)

代表取締役社長 平岡 史生  
 取締役副社長 越智 正直  
 取締役副社長 衣笠 敦夫  
 取締役 福光 宏  
 取締役 小林 晴夫  
 取締役 勝田 信弘  
 取締役 森 秀人  
 常勤監査役 土井 義隆  
 監査役 山本 喜一郎  
 監査役 酒谷 佳弘

(注) 監査役 土井義隆氏、酒谷佳弘氏は、社外監査役です。

● 株主メモ

事業年度 毎年9月1日から翌年8月31日まで  
 定時株主総会 毎年11月  
 基準日 定時株主総会・期末配当:毎年8月31日  
 なお、中間配当を実施するときの  
 基準日は2月末日です。

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】  
 証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社  
 株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 事務取扱場所 〒168-0063  
 (郵便物送付先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
 (電話照会先) ☎ 0120-782-031  
 ホームページ    
<http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

公告の方法 電子公告  
 (電子公告掲載URL)  
<http://www.watts-jp.com/>  
 但し、電子公告を行うことができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して公告する。

【特別口座について】  
 株券電子化前に「ほぶり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。





**株式会社ワッツ**

〒540-0001 大阪市中央区城見一丁目4番70号 住友生命OBPプラザビル5F  
TEL:06-4792-3280(代表)  
<http://www.watts-jp.com/>